町田市広報課 TEL 042-724-2101

プレスリリース「2025年2月28日]

(計1枚)

「日本の版画 1200 年―受けとめ、交わり、生まれ出る」展を開催します

浮世絵や新版画をはじめ、日本の版画は世界で高い評価を受けています。本展では、 版画が織り成した文化交流の物語に焦点を当て、その歴史を紡ぎ直すことを試みます。

日本の版画は、奈良時代制作の≪無垢浄光大陀羅尼経≫を最古とし、舶来の仏教美術に始まります。その後、中国大陸の出版文化の影響を受け、近世期には浮世絵が花開きます。近代以降、版画はさらなる発展を遂げ、創作版画や新版画が誕生しました。

近現代以降も版画はアジアとの交流の接点となりました。戦後、国際展が盛んに開かれるなか、日本の文化政策において大きな役割を果たし、日本美術が国際的な評価を得ることにつながるなど、日本の版画は美術界のなかで独自の立ち位置にあります。

本展では、仏教版画、絵手本及び画譜、浮世絵、新版画、創作版画、戦後現代版画を展示します。私たちが「伝統」そして「芸術」として考える版画は何処から来て、何処へ行くのか。当館所蔵品約 240 点から考えます。

■会 期:2025年3月20日(木・祝)~6月15日(日) 休館日:月曜日 ※ただし5月5日(月・祝)、6日(火・振替休日)は開館し、7日(水)は休館 ※5月8日(木)から後期展示

■会 場:町田市立国際版画美術館(原町田 4-28-1)

■開館時間:平日=午前 10 時~午後 5 時 土日祝=午前 10 時~午後 5 時 30 分 ※入場は閉館 30 分前まで

■観 覧 料:一般800円、大·高生400円、中学生以下無料

- ※展覧会の詳細は、国際版画美術館公式サイト(https://hanga-museum.jp/)または、 記者 BOX に投函したチラシをご覧ください。
- ■プレス内覧会: 2025 年 3 月 19 日 (水) 午後 1 時 30 分~2 時 30 分
- ※最初に学芸員が展示室をご案内します。午後5時まで展示室内覧可能(最終受付 午後4時30分)。なお、午後3時~4時30分は、一般内覧会と同時開催となります。
- ※本展ではレセプションは開催しません。上記時間内にご観覧ください。
- ※内覧会当日に限り、参加者に本展図録1冊を贈呈します。
- ■本件に関するお問い合わせ先 文化スポーツ振興部国際版画美術館 副館長 星野 Tel 042-726-2771